

「ノロウイルスによる食中毒」

毎年冬になるとノロウイルスによる食中毒が多く発生しています。ノロウイルスの知識を深め、感染対策に心がけましょう。

1. ノロウイルスによる感染症について

感染経路	症状
<食品からの感染> ・感染した人が調理などをして汚染された食品 ・ウイルスの蓄積した過熱不十分な二枚貝など <人からの感染> ・患者の糞便やおう吐物からの二次感染 ・家庭や施設内などでの飛沫などによる感染	<潜伏期間> 感染から発症まで 24～48時間 <主な症状> ・吐き気、おう吐、下痢、腹痛、微熱 1～2日続く 感染しても症状のない場合や、軽い風邪のような症状のこともある ・乳幼児や高齢者は、おう吐物を吸い込むことによる肺炎や窒息にも要注意



2. 次亜鉛素酸ナトリウム消毒液の作り方（ペットボトルやバケツで作る場合）

製品の濃度	食器・手すりやドアノブなどの消毒や拭き取り、衣類のつけおき消毒（0.02%の塩素消毒液）		便・おう吐物などの処理（0.1%の塩素消毒液）	
	液の量	水の量	液の量	水の量
市販の漂白剤（塩素濃度 5%）の場合	2ml	500ml	10ml	500ml
	8ml	2L	40ml	2L
	40ml	10L	200ml	10L

注意1）キッチンハイターなど市販の漂白剤の濃度は5～6%ですが製品の濃度を確認してください。

注意2）ペットボトルを使用の際は、飲み物と間違わないように印を付けるなどして十分に注意して下さい。

注意3）ペットボトルのキャップは1杯 5mlです。

*引用文献：感染性胃腸炎（特にノロウイルス）について（厚生労働省） www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/norovirus

消毒液の作り方（次亜鉛素酸ナトリウムの希釈液）茨城県保健予防課危機管理対策室 www.vill.miho.lg.jp/data/doc/1354259175_doc_1_1.pdf

（文責）看護科師長：中園文字

職員紹介



6月に入職しました内藤と申します。出身は京都の横大路ですが10歳の時に所沢市に越して来て28年になります。良く「生まれはどこですか？」と聞かれて、「京都です」と答えるのですが、住んでいた事さえ臆げにしか覚えていませんので出身地のことは深く質問をしないようにお願いします！

仕事の方では入職して3ヶ月目になります。まだ皆さんの名前と顔が憶えきれていないというのがありますし、仕事の流れもまだ上手くつかめていませんが、皆さんとたくさんお話をしたり、先輩方の仕事を教わりながら早く戦力になれるように頑張りますのでよろしくお願いします。

デイケア 介護職員 内藤 雅実



7月から2階に配属になりました福地 智恵子です。施設で働かせていただくのは初めての為、右も左もわからない状態ですが、スタッフの皆さんに丁寧にご指導いただき助けて頂いています。1日でも早く仕事を覚えられるよう頑張ります。よろしくお願いします。

2階介護職員 福地 智恵子



9月1日よりデイケアで勤務させて頂いてます、カメガワミオコです。長崎県五島列島で生まれ、東京に移住して半世紀過ぎました。娘3人、孫5人、婿2人と、一人っ子だった私は家族に恵まれ嬉しく忙しい毎日です。

原爆の危機から逃れた運の強い父と、母親代わりの大自然でおおらかに98歳まで生きた祖母を目指し、若さは足りませんが家族の手足となり、利用者様のご家族代わりと心を寄せて、自分をいたわる様利用者様と一緒に笑顔で元気に過ごしていきます。

デイケア 介護職員 亀川 美穂子



5月に3階に入職致しました田淵 美穂です。初めての職場で初日は不安と緊張でいっぱいでしたが、専門学校を卒業し、実習では色々と学ばせて頂きました。実習で学んだ事を現場で活用できている事に、嬉しく思います。

不安がたくさんありますが、この仕事は大好きです。皆様、宜しくお願い致します。

3階 介護職員 田淵 美穂

2階 スイカ割り

8月はスイカ割りを行いました!!
暑い日が続いたのでスイカで水分補給です♪利用者様にも目隠しをしてスイカを叩いてもらい、楽しく行う事が出来ました。
2階に利用者様の写った写真を掲示しています。お越しの際は是非ご覧ください。
2階 介護職員 天野あゆみ



6階 スイカ割り

7月の行事として、7月30日にスイカ割りをしました。
エレベーターホールに利用者様に集まってお楽しみいただき、皆さんでスイカを取り囲みました。スイカを割るのはデイケアから借りてきた野球のバット。女性の利用者様は力がないので、当たってもヒビも入りませんが、男性の利用者様はさすがにたくましいですね!
叩くと見事に3つに割れてしまいました。その後、別に用意しておいたスイカを利用者様に切ってお出しすると、皆さん美味しそうに召し上がっていらっしゃいました。

6階 介護職員 有澤 千鶴



3階 流しそうめん

8月8日(月)今年もやりました。3階、夏の恒例行事、流しそうめんです。
本物の竹でとはいきませんが、職員手作りの立派な?そうめん台でやりました。
水の流れる音が何とも涼しげで...皆様楽しく、たくさん食べていらっしゃいました。
来年の夏にまたやりたいと思います。

3階 介護職員 細沼 健



デイケア 8月作品作り

8月の作品作りは「提灯」(写真①②③)と「ブルーベリー染め」(写真④⑤)を行いました。

「提灯」は、ふくらませた風船にちぎった新聞紙を4重に貼り付け、乾いたところで新聞紙同様ちぎった赤い和紙を重ねて、黒い画用紙で上下の重化(じゅうか)を作りました。皆さん手を糊だらけにしながらかんづきよく貼っていました。

「ブルーベリー染め」は、ガーゼハンカチの一部をつまんで輪ゴムで出来るだけきつくグルグル巻きにします。これを数ヶ所行った後にブルーベリーを煮詰めた鍋の中に入れ5分~10分煮ます。色が定着するように別の器にミョウバンを溶かした液を作り、そこに染めたハンカチをまんべんなく浸します。しばらくしてから、輪ゴムを取れば完成です。輪ゴムの縛り具合や留めた場所により個性的に模様が付きます。出来上がりをみて「いいわねー」、「色が素敵」などの声が聴かれました。

デイケア 介護職員 小林 成夫



4階 海の日とカキ氷作り

7月の祭日の海の日に関連して、海クイズと同時にカキ氷を作ることにしました。
クイズは日本の海の名前などの問題です。ヒントを出して答えていただきました。カキ氷は電気式カキ氷を用意して利用者様自身で作ってもらいました。
「できたね〜。」と喜んだり、「押すだけなんだ。」と感心していらっしゃいました。
4階 介護職員 沓沢 武久



5階 スイカ割り

8月28日(日)に西瓜割りを開催しました。
最初のうちは、手加減をしてなかなか割る事は出来ませんでしたが、徐々に手加減なしで西瓜を叩き、おやつ時には甘い西瓜で笑顔が沢山引き出せました。利用者様は、夏のひと時を一喜一憂しながら楽しんで下さいました。
5階 介護職員 中川 直美



トピック(高尾トリックアート美術館)

京王高尾線の高尾山口駅前にあるトリックアート美術館に行ってきたので紹介します。「だまし絵」を御存知ですか?ある角度から絵を見ると、平らな絵が浮き出て見えたり、視点を変えると違う絵に見えるような、陰影や視覚、脳の錯覚を利用した不思議な絵です。

高尾のトリックアート美術館はエジプトをモチーフにした作品が多いですが、水槽から魚やクジラが浮き出てきたり、キングコングに食べられそうになるような構図の作品、巨大な万華鏡に自分の顔が幾つも映っていたりと多様な作品があり、子供から大人まで楽しめる美術館です。多くの美術館はカメラ撮影を禁止していますが、トリックアートの作品を楽しむにはカメラが必須アイテムです。適切な構図で撮影すると、正にそこにあるような驚くべき写真が撮れます。納得がいくまで撮影しましょう。

近くには高尾山もあり、登山に美術と一日中楽しめるので、ぜひ遊びに行ってください。

3階 介護職員 佐藤 淳一

